

2022年度

対面 & Zoom
ハイブリット方式

OPEN CAMPUS

日時 2022年 6月23日(木)

13:00~15:00

1F多目的ホール



事前参加申し込み必要

申し込み〆切：6月21日(火) 17:00

◆ 博士前期課程

(高度実践看護コース・研究コース・実践リーダーコース
災害看護グローバルリーダーコース<前後期5年一貫>)

◆ 博士後期課程

内容

● 全体説明 (13:00~13:40)

対面 & Zoom

コース概要・大学院のカリキュラム等の説明をします。

● 在校生との交流 (13:40~14:30)

対面 & Zoom

在校生が大学院生活について質問にお答えします。

● 授業参観 (14:00~14:30)

以下の授業が参観可能です。

- がん看護論
- 精神看護特論
- 在宅看護援助論 I
- 老人健康生活評価論

※授業参観は、当日来校される方へのみの対応と致します。
Zoomでは実施いたしませんので、ご了承ください。

● 個別相談 (14:30~15:00) 対面 & Zoom

希望する専門領域の教員が進学について個別相談に応じます。時間については、上記以外にも相談に応じます。担当教員とご相談下さい。
*Zoomを希望される方は、申込時にZoom対応希望とお申し入れください。後日Zoomアドレスを送付致します。

※各コース・領域の詳細や教員については、大学院HPをご覧ください。

<https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/graduate/message/>

申し込み・問い合わせ先

※お申込み後、当日の集合場所やZoomによる入室方法について、個別ご案内させていただきます。お気軽にお問い合わせください。

◆ お申込み

以下のURLもしくは、右記のQRコードより、お願いいたします。

URL: <https://forms.gle/AVpG5Y8SZcSbSVw87>

◆ お問い合わせ先

兵庫県立大学明石看護キャンパス学務課 (担当:河田)

〒673-8588 明石市北王子町13-71

TEL: 078-925-9404



兵庫県立大学大学院看護学研究科の特徴

その1 伝統と実績

本学は、その前身である兵庫県立看護大学大学院看護学研究科に、1997年から修士課程を設置し、広い視野にたった看護学の精深な学識を持ち、高度な専門性を有する看護の実践能力や研究者としての基礎能力を養い、国内外で活躍しうる人材を、専門看護師、看護管理者および看護教育者として育成してきました。特に、専門看護師の育成は全国に先駆けて取り組んできており、全国の専門看護師登録者2,901名（2022年4月現在）のうち、227名（7.8%）が本学の修了生です。博士後期課程は1999年に設置し、これまでに61名が博士号（看護学）を授与され、各方面で活躍しています。

その2 多彩なコースと専門領域

大学院は、看護学専攻博士前期課程と博士後期課程とからなります。博士前期課程には、社会の多様なニーズに応えその役割を果たすために、高度実践看護コース、研究コース、実践リーダーコースに加え博士前期・後期課程の5年一貫コースである災害看護グローバルリーダーコースの4コースを設けています。健康問題へのアプローチの特徴によって新たにクリニカルケア看護領域を加え、計19専門領域が設けておりますので、自分の関心に合わせて、コース・専門領域を選択できます。博士後期課程は、12の専門領域で構成しています。

その3 体系的なカリキュラムと丁寧な教授・指導体制

博士前期課程は、看護学基盤科目、関連教養科目、看護学共通科目、領域別専門科目の4つの科目群から、博士後期課程は看護学共通科目と専門領域科目、博士論文支援科目の3つの科目群からなる体系的なカリキュラムを提供しています。コース・専門領域を越えて共に学ぶ科目も多く配置されており、多様な意見に触れることを通して幅広く深みのある学びができます。教育・研究実績があり、国内外で活躍する教員陣が、丁寧に教授・指導する体制で教育にあたっています。

博士前期課程のコース・災害看護グローバルリーダーコース〈前後期5年一貫〉

修了後の進路

臨床現場や
教育・研究機関で

高度実践看護コース

専門看護師教育の認定を受けているコースで、高度で複雑な課題を解決するための看護援助諸理論を修得するとともに、専門看護師としての機能と役割を開発する諸理論、方法を学んでいきます。

〈設置している専門領域〉

がん看護学 母性看護学 小児看護学 精神看護学 成人看護学 老人看護学 在宅看護学
クリティカルケア看護学（2022年度申請、2023年4月開講予定）

研究コース

対象となる患者が直面する健康問題に関する知識を広く得た上で、その健康問題や看護の課題に探索的に取り組む能力を修得していきます。

〈設置している専門領域〉

看護生体機能学 生活機能看護学 環境看護学
看護教育学 国際看護学 がん看護学 母性看護学 小児看護学 精神看護学 成人看護学
老人看護学 在宅看護学 組織看護学 地域看護学 クリティカルケア看護学（2023年4月開講）

実践リーダーコース

保健・医療・福祉・教育などのさまざまな実践現場において看護を実践する中で現状に問題意識を持ち、変化を起こしたいと考えている意欲ある専門職者が、実践の場でリーダーシップを発揮していくために必要な能力を修得することを目指します。

〈設置している専門領域〉

組織看護学 地域看護学 学校保健学 看護情報学

*働きながら就学できる土曜日・夜間および長期休業期間に開講

災害看護グローバルリーダーコース

2014年度より5大学が共同で実施していた大学院共同災害看護学専攻・災害看護グローバルリーダー養成プログラムに替わり、2021年度からは本学独自のプログラムとして兵庫県立大学大学院看護学専攻災害看護グローバルリーダーコースがスタートしました。“グローバルな視点を備えた高度な災害看護学の専門知識を有する災害看護グローバルリーダーの養成”という使命を引き継ぎながら、学際性・国際性をさらに強化し看護学を基盤に減災復興の制度・政策へ柔軟かつ積極的に参画しリーダーシップを発揮する人材の養成を目指す博士前期・後期5年一貫コースです。

臨床・教育の
場で活躍する
専門看護師

研究的思考を
持つ実践家

次世代の
看護リーダー

データヘルス副プログラム

この副プログラムでは、多様な健診等の医療ビッグデータの分析方法を理解し、それに基づき健康改善計画や政策立案ができる基礎的な力を養います。「データヘルス」と下記の科目より、合計7単位以上履修することで、プログラム修了認定を受け、データヘルス・アソシエートの称号が得られます。

「看護研究法」「看護研究法Ⅱ」「看護と保健政策」「ヘルスケア組織論」「看護情報論」「保健経済学」「保健統計学」「臨床疫学」「疫学統計」